

220711 6/19、6/20の石川県能登地方の地震について

2206/19 石川県能登地方M5.2 最大震度6弱、6/20M5.0 最大震度5強の地震

<前兆としての1、電磁波ノイズと、2、火山性地震との関連>



### 1、前兆としての電磁波ノイズ

6月19日15時過ぎに石川県能登地方M5.2 最大震度6弱の地震が発生して、建造物の損壊やけがで多くの被害が出て、翌日6月20日の午前10時半ごろに、同じ震源でM5.0 最大震度5強の地震が発生しました。

この2度の地震については、長く続いた中部東海地区の複数の大型データから、この地域の大地震を警戒してきており、また長期に続いていた能登の群発地震との関連を考えていたことから、今回の地震は予想に近いものでした。

これまでの中部東海、近畿地区の大型データが段々と減衰—収束してきていたことからそろそろ発震の可能性が高まったと考えて、前回6月15日の逆ラジオ通信にも以下のような中部東海地区に大地震の予想を出してきました。

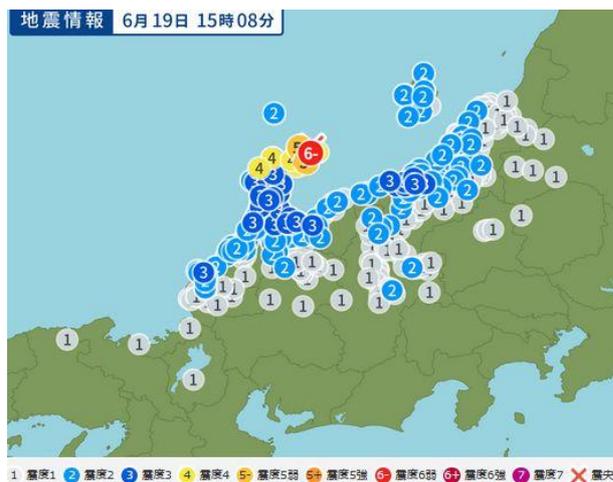
以下に関連のデータの推移を載せます。

参考：6月15日配信の★★逆ラジオ通信★★ No.23W-220615

<トピックス 引き続き中部東海、近畿の大地震の可能性>>

前回と同じく、近く大地震につながるようなデータは【長野安曇野】【浜松市浜北 017】と【伊勢D484】【三重志摩】になります。また【伊勢E481】に真っ赤な幅のあるデータが出てきました。さらに石川県能登地区の長期に渡る群発地震と京都府南部、和歌山近辺の群発地震があり中部東海地区、および近畿地区は引き続き大地震に注意が必要と考えます。

地震発生：6月19日15時08分ごろ 石川県能登地方 M5.2 最大震度6弱



発生時刻	2022年6月19日 15時08分ごろ
震源地	石川県能登地方
最大震度	6弱
マグニチュード	5.2
深さ	10km

地震発生 6月20日午前10時ごろ石川県能登地方 M5.0 最大震度5強



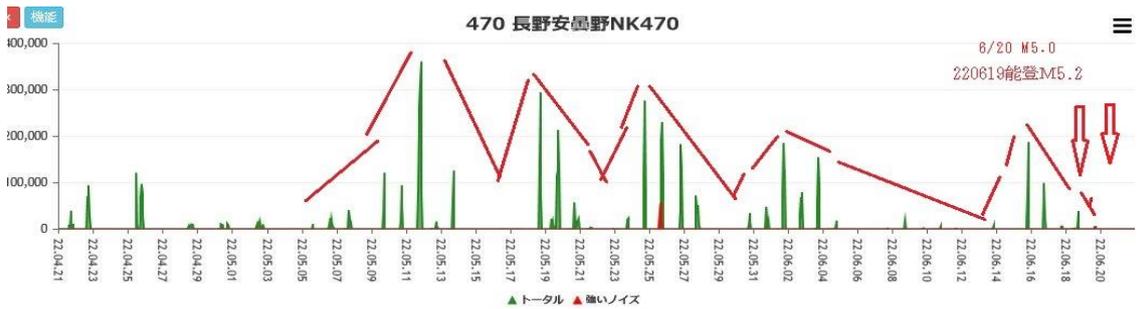
発生時刻	2022年6月20日 10時31分ごろ
震源地	石川県能登地方
最大震度	5強
マグニチュード	5.0
深さ	10km

<関連のデータについて>

長野安曇野 360日間データ >長期の収束後に地震が発生している



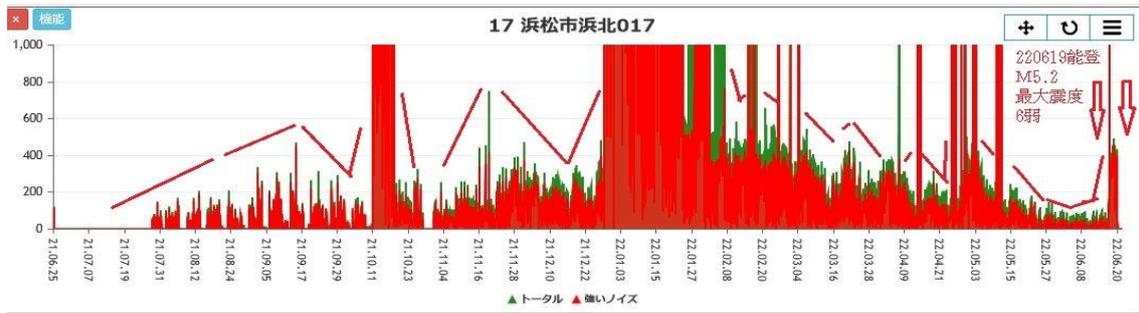
長野安曇野 60日間データ



浜北 017 360日間データ>大型データのあとの推移はわかりにくい。



浜北 017 360 日間データ (拡大) > 長期の収束後に地震が発生している。



浜北 017 360 日間データ (拡大) > 長期の収束後 ちいさい反発があつて地震発生



浜北 017 360 日間データ (拡大) > 長期の収束後のちいさい反発



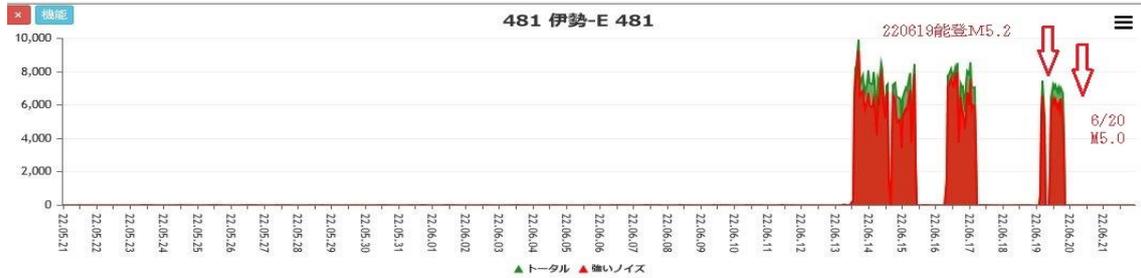
伊勢D484 360 日間データ > 長期の収束後に地震が発生している。



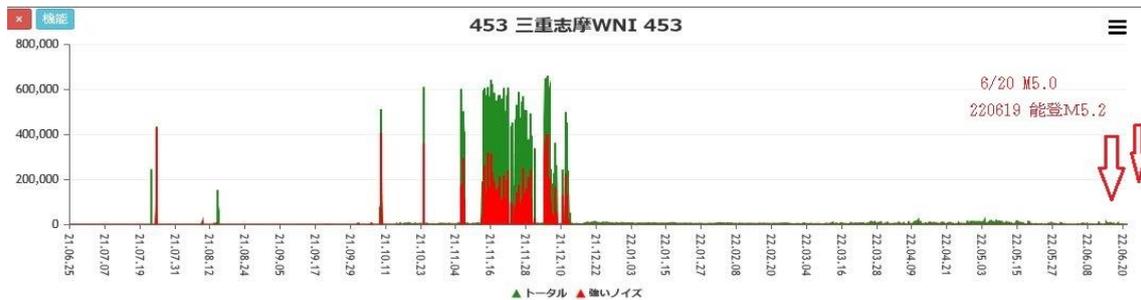
伊勢D484 30 日間データ > データの収束後に地震が発生している。



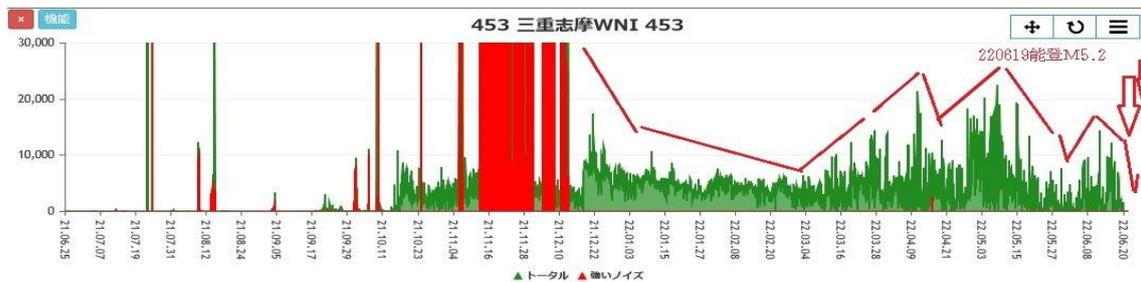
伊勢E 481 30日間データ>直前に真っ赤な幅のある3本データが出現している。



三重志摩 360日間データ



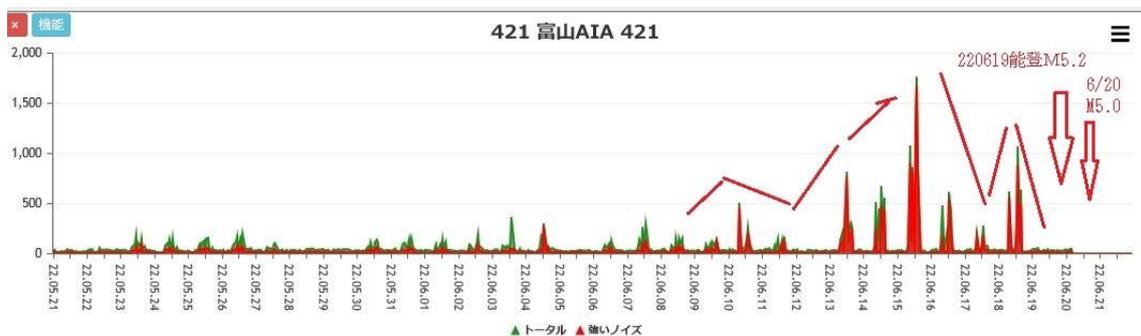
三重志摩 360日間データ>長期データの収束後に地震が発生している。



三重志摩 30日間データ>データの収束後に地震が発生している。



富山 30日間データ>直前のちいさい反発と地震発生



## 5月23日の各地の同期した1本立ちと今回の震源位置の関係



### 2、前兆としての近隣の火山性地震との関連

<焼岳と白山の火山性地震回数と6/19,20の能登地震について>

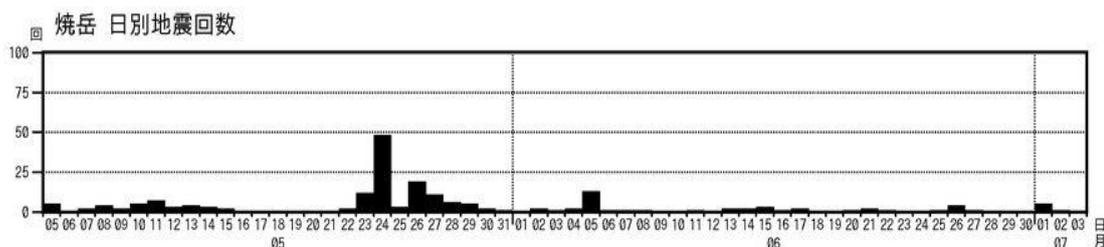
長野と岐阜の県境にある【焼岳】の火山性地震回数が5月23日ごろに一気に上昇し、また石川県の【白山】の火山性地震回数が少しあとの5月28日ごろに同様に上昇していました。その後、両方の地震回数は段々と減ってきたところ、6/19,に石川県能登地方でM5.2 最大震度6弱の地震が発生し、翌日の6/20には同じ震源でM5.0、最大震度5強の強い地震が発生しました。

このように焼岳と白山の火山性地震回数が一気に増えたあとで、地震の回数が減少して大地震が発生した事例は2009年8月の箱根の群発と東海道南方沖地震および駿河湾地震の例があります。また2014年9月27日の御嶽山の噴火の前にはやはり火山性の地震が急増して、その後減衰した後に噴火が起きています。

今回の2022年6月19日、20日の能登地震と焼岳、白山の火山性地震回数の急増と減少は関連がある可能性が考えられます。

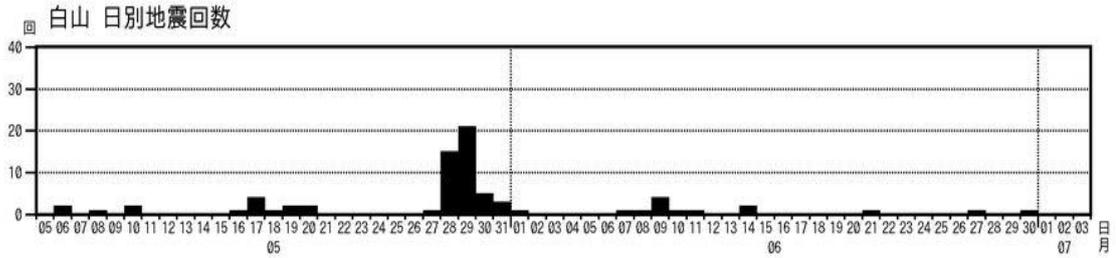
<焼岳の火山性地震回数 気象庁より>

日別地震回数

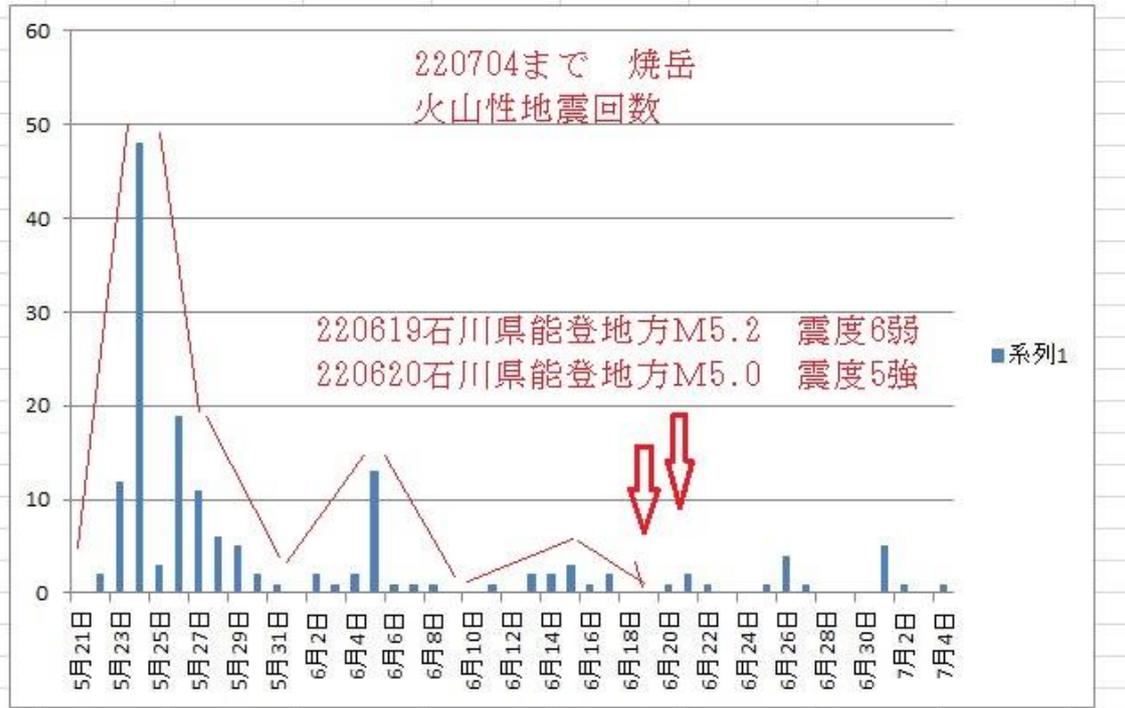


<白山の火山性地震回数 気象庁より>

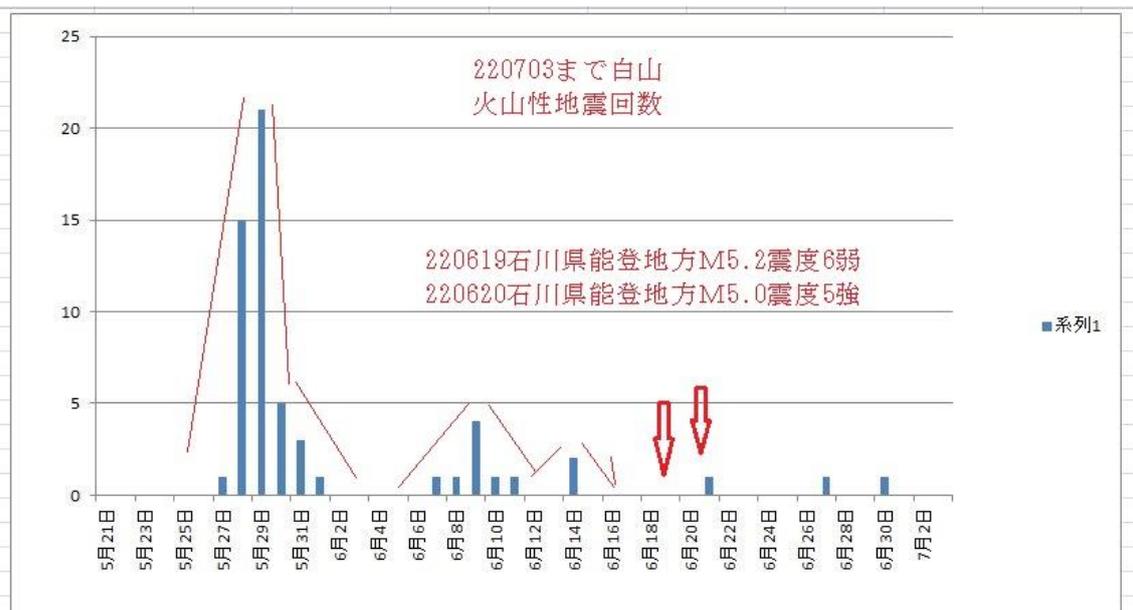
日別地震回数



<焼岳の火山性地震回数 気象庁の数値をグラフ化>



<白山の火山性地震回数 気象庁の数値をグラフ化>



参考：過去の事例

2009年8月4日～7日まで 箱根の火山性地震が増加し、その後減少した。

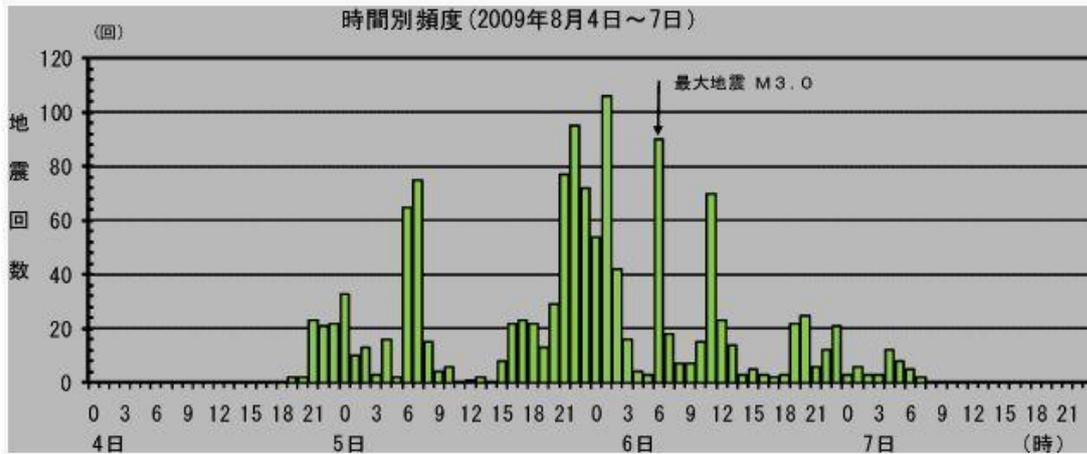


図1: 群発地震の時間別頻度

箱根の火山性地震が減少した直後の8月9日に東海道南方沖M6.9が発生し、2日後の8月11日に駿河湾M6.6が発生している。

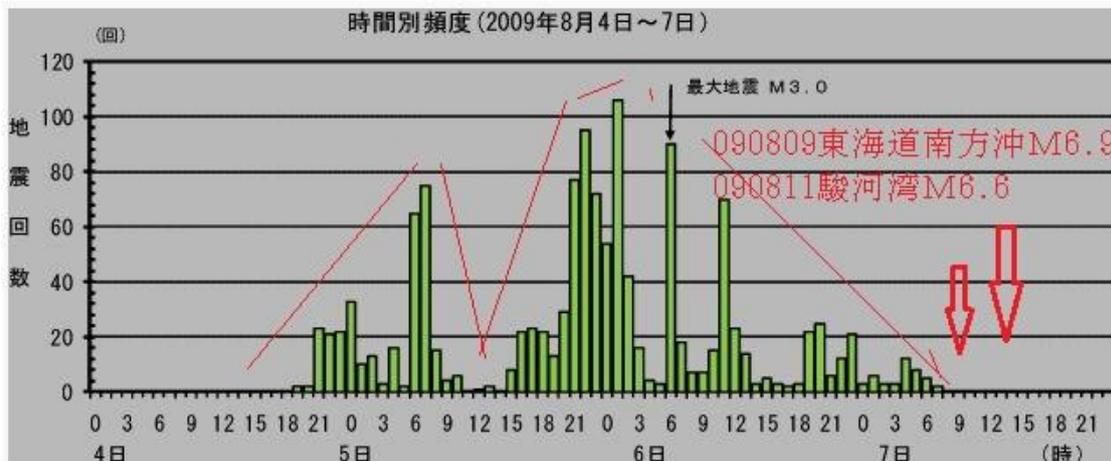
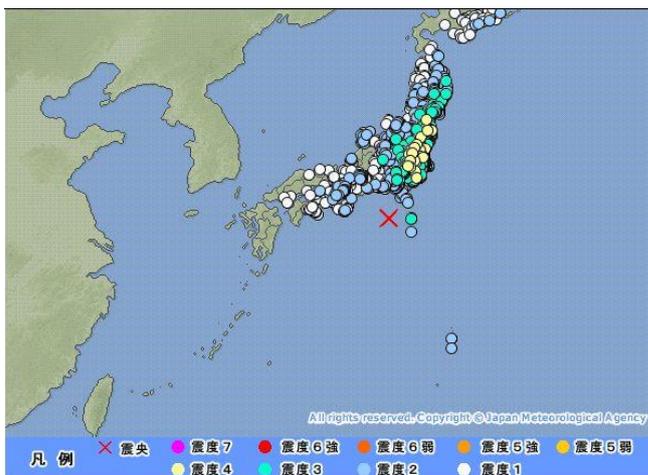


図1: 群発地震の時間別頻度

2009年8月9日に東海道南方沖M6.9



平成21年08月09日20時25分 気象庁発表  
09日19時56分頃地震がありました。  
震源地は東海道南方沖（北緯33.1度、東経138.5度）で震源の深さは約340km、地震の規模（マグニチュード）は6.9と推定されます。

2009年8月11日に駿河湾M6.6



平成 21 年 08 月 11 日 05 時 21 分 気象庁発表 □ 11 日 05 時 07 分頃地震がありました。↓  
 震源地は駿河湾\* (\*北緯 34.8 度、東経 138.5 度、御前崎の北東 40km 付近) で震源の深さは約  
 20km、地震の規模 (マグニチュード) は 6.6 と推定されます。各地の震度は次の通りです。↓  
 静岡県 □ □ 震度 6 弱 □ 伊豆市市山\* ↓

参考：なお、御嶽山の噴火の場合は 2014年9月10日、11日に火山性地震が増加して、その後減少していき、9月27日に噴火している。

